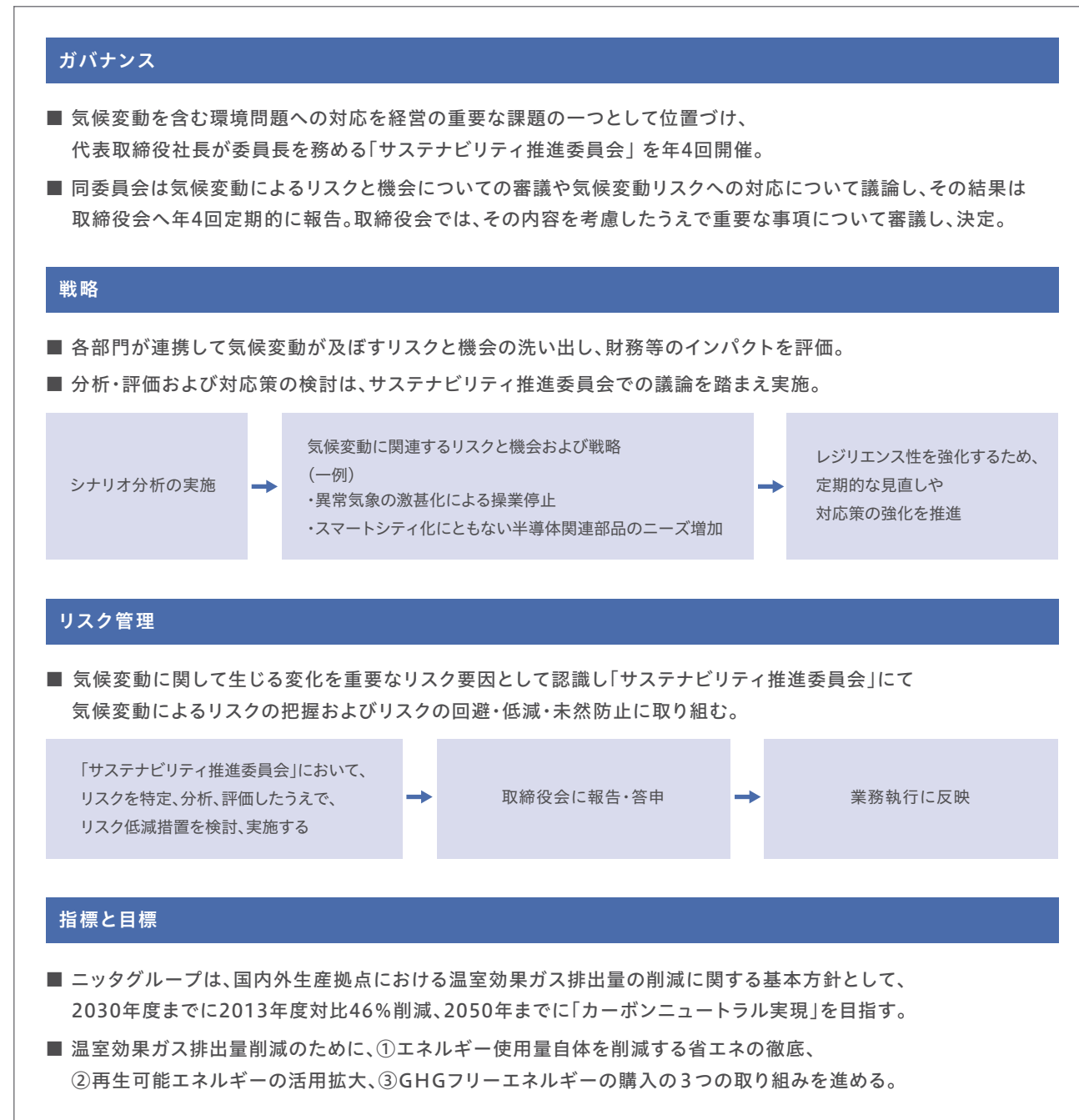


TCFDインデックス・統合報告書のロジカル体系図

TCFD index / Logical system diagram of the Integrated Report

TCFDインデックス

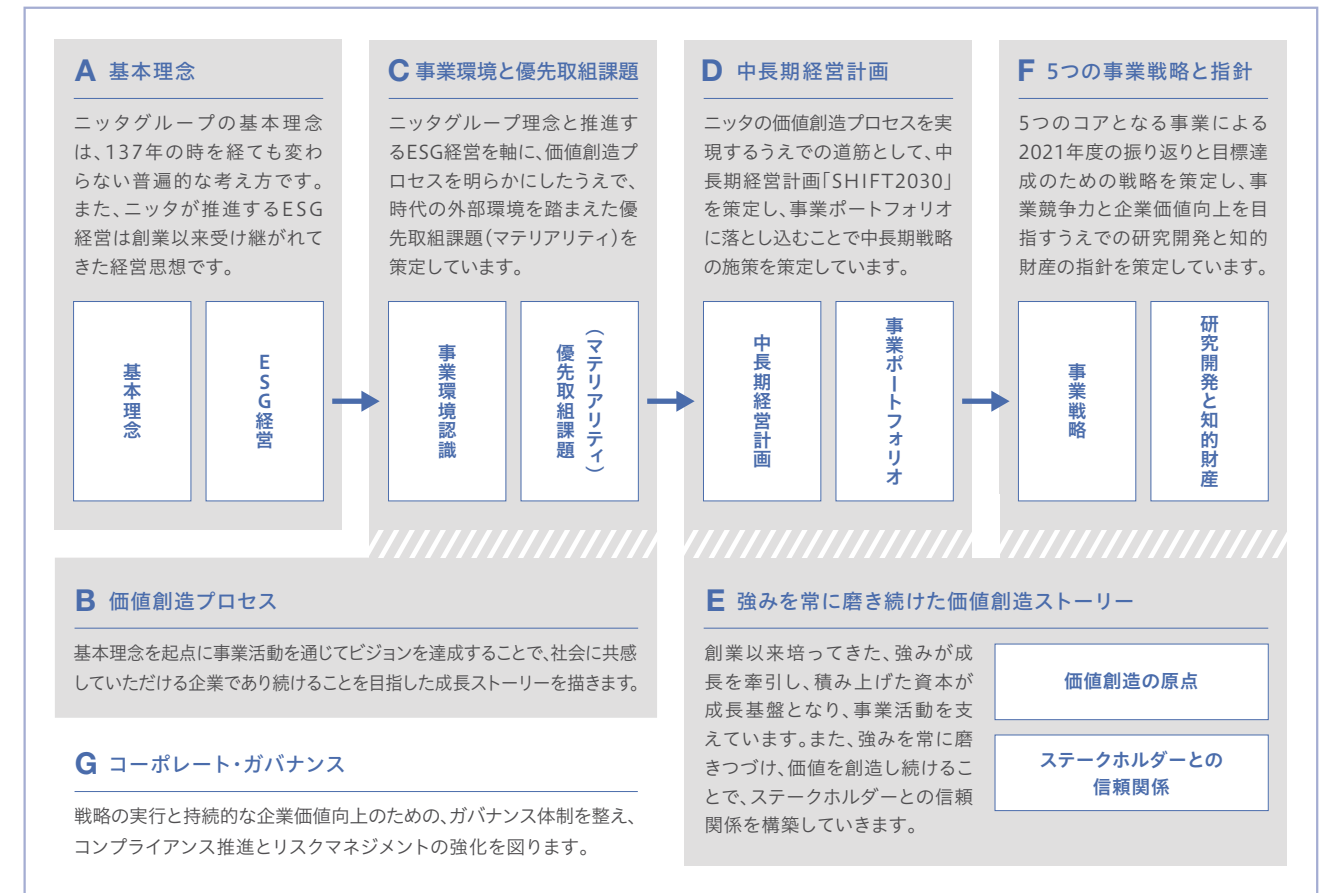
ニッタグループにとって、気候変動は事業継続に影響を及ぼす重要課題の一つと認識し、2022年5月、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への賛同を表明しました。初回のTCFD提言に基づくシナリオ分析は、ニッタグループの主要事業であるベルト・ゴム製品事業とホース・チューブ製品事業を対象に、「4℃シナリオ」「1.5℃シナリオ」の2つのシナリオを用いて、2030年時点における影響を考察・検討しています。



統合報告書のロジカル体系図

「統合報告書2022」はニッタグループの価値創造プロセスをステークホルダーの皆様に深く理解いただき、対話の機会を促進していくことを目的としています。本統合報告書を通して、価値創造プロセスを読み解くうえで主要な構成要素(NITTAグループ理念、ビジネスモデル、

戦略、ガバナンス等)を網羅しながら、総合的にお伝えできるよう、筋道をたてて作成しています。下記の図では、構成体系のもととなる主要構成要素のフローを示しています。また、知りたい情報を検索できるように索引を作成しました。



A	NITTAグループ理念	02	E	新たな価値を生む基盤	11
	トップコミットメント	07		社外取締役インタビュー(コーポレート・ガバナンスの強化)	83
	ESG経営の取り組み	47	F	NITTAグループ事業戦略	35
	サステナビリティ推進の取り組み	49		ベルト・ゴム製品事業	37
B	NITTAの価値創造プロセス	15		ホース・チューブ製品事業	39
C	NITTAの強みと資本	17		化工品事業	41
	NITTAの研究・技術開発ビジョンとコア技術	19		その他産業用製品事業	43
	マテリアリティの特定プロセス	21		その他事業	43
D	中長期経営計画「SHIFT2030」	23		研究開発	45
	中長期経営計画 事業ポートフォリオの提示	27		知的財産	46
	中長期戦略	29	G	コーポレート・ガバナンス	71
	財務担当役員メッセージ	31		リスクマネジメント	74
	ROICの導入と事業ポートフォリオマネジメント	33		コンプライアンス	75
	NITTAを取り巻くリスク(機会と脅威)	34		調達の取り組み	77
				株主・投資家とのかかわり	78
				役員の選定・選任	82